

# COSMIC REGION GUNDAM SEED DESTINY

## #7001

# ZGMF-X56S/α FORCE IMPULSE GUNDAM



### フォースインパルスガンダム

ASSIGNMENT: Z.A.F.T (Zodiac Alliance of Freedom Treaty)  
 DETACHMENT: MINERVA  
 HEIGHT: 18.41(17.78)m  
 WEIGHT: 78.30(63.54)t  
 POWER SYSTEM: DEUTERIUM BEAM TRANSMISSION SYSTEM  
 ARMOR TYPE: VPS (Variable Phase Skin)  
 PILOT: SHINN ASUKA  
 ARMAMENTS:  
 MMI-GAUZA 20mm CIWS  
 M71-AAK Folding Razor Anti-Armor Knife  
 MA-BAR72 BEAM RIFLE  
 MMI-RGSV MOBILE SHIELD  
 MA-M841 "Vajra" BEAM SABER



CE 72に地球・プラント間で締結された停戦条約(通称ユニウス条約)は両陣営の軍部に様々な影響を及ぼした。中でも「MSに対してのNジャマー・キャンセラーの使用禁止」の条項は、ザフトにとってMS開発計画の見直しを迫られることになる重大事であった。そんな状況の中で、新たなエネルギーの供給システムとして考案されたのが「デュートリウムビーム送電」であった。これは遠隔地にある動力炉のパワーを、指向性の高いビームに変換し直接MS本体に投射するというものである。これによって母艦が存在する限りエネルギー切れが起きる事は(基本的にはあるが)無くなった。インパルスガンダムはこのシステムを本格的に採用し開発された「セカンドステージ」シリーズの機体であり、他にも変形可能な独立型のコクピットである戦闘機・コアスフレンダーやシルエットシステムと呼ばれる武装換装機構を取り入れることにより様々な戦局に応じて、瞬時に戦術を対応させることが出来る最新鋭の機体である。フォースインパルスは高機動戦闘の形態であり、無重力下はもとより有重力下においても高い機動性を持つ。

## ZGMF-X56S IMPULSE GUNDAM



### CORESPLENDOR CHEST FLYER LEG FLYER

コアスフレンダーと呼ばれる戦闘機に変形可能なコクピットを有し、上半身はチェストフライヤー、下半身はレッグフライヤーとして単独飛行が可能である。



### SILHOUETTE FLYER

シルエットを模倣するための、無人飛行機。シルエットと合体し機体部分になり、切り替えた後は自動で母艦に戻る。



※パッケージの等身と商品とは、多少異なる場合があります。©ガンダムは商標中のものです。

六甲模型教材社本店